



# 緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会 (例)

## 1日目(金曜日)

 …指導者のスキルについてくわしく学ぶ時間  
 …緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

時間	分	プログラム	内容
9:00-9:30	30	受付	
9:30-10:20	50	Opening Remark T-1 指導者研修会とは	PEACEプロジェクトの概要、指導者研修会について概説する
10:20-10:40	20	T-2a 教育技法(1) 効果的な学習とは	成人学習理論と医師が好む学習スタイルについて学ぶ
10:40-10:50	10	(休憩)	
10:50-11:10	20	プレテスト	
11:10-12:10	60	M-1a 緩和ケア研修会の開催にあたって M-2 緩和ケア概論	PEACEプロジェクトの概要、全人的緩和ケアについての要点
12:10-12:15	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
12:15-13:15	60	(昼食)	
13:15-14:45	90	M-3 がん疼痛の評価と治療	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法の概略、放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点など
14:45-14:50	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
14:50-15:00	10	(休憩)	
15:00-15:10	10	M-4b がん疼痛事例検討(事例紹介)	がん疼痛事例を提示
15:10-16:50	100	M-1b アイスブレイキング M-4b がん疼痛事例検討(ワークショップ)	がん疼痛および全人的苦痛に関するグループ演習による症例検討
16:50-16:55	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
16:55-17:05	10	(休憩)	
17:05-18:35	90	M-5 オピオイドを開始するとき(ロールプレイ)	ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習 ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」
18:35-18:40	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
18:40-19:40	60	(夕食)	
19:40-20:00	20	T-2b 教育技法(2) 双方向性講義のスキル	ファシリテーターとしての心構え、双方向性講義のスキルについて学ぶ
20:00-20:20	20	T-2c 教育技法(3) 小グループ学習のスキル	小グループ学習をファシリテートするスキルについて学ぶ
20:20-20:25	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
20:25-20:40	15	T-2d 教育技法(4) ロールプレイのスキル	ロールプレイをファシリテートするスキルについて学ぶ
20:40-20:45	5	T-2e 教育技法(5) アイスブレイキングのスキル	アイスブレイキングのスキルについて学ぶ
20:45-20:50	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
20:50-21:00	10	まとめとふりかえり	

## 2日目(土曜日)

…指導者のスキルについてくわしく学ぶ時間  
 …緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:45	45	M-6b 消化器症状(嘔気・嘔吐)	嘔気嘔吐に関する緩和ケアについて学ぶ
8:45-8:50	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
8:50-9:35	45	M-6a 呼吸困難	呼吸困難についての双方向性講義
9:35-9:40	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
9:40-9:50	10	(休憩)	
9:50-11:10	80	M-9 地域連携と治療・療養の場の選択	事例を通じて、地域連携と治療療養の場所の選択について学ぶ
11:10-11:15	5	質疑応答	教育技法や運営についての質疑応答
11:15-11:25	10	(休憩)	
11:25-11:45	20	T-3b 教育の実践(2) グループ分けの方法	研修会におけるグループ分けの方法について学習する
11:45-12:30	45	T-3a 教育の実践(1) 双方向性講義の実践 インTRODクション	課題発表、担当セッション決定、双方向性講義トレーニングの進め方を紹介
12:30-13:30	60	(昼食)	
13:30-14:00	30	セッション準備	
14:00-14:25	25	双方向性講義のスキル 1	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
14:25-14:35	10	(休憩)	
14:35-15:00	25	双方向性講義のスキル 2	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
15:00-15:10	10	(休憩)	
15:10-15:35	25	双方向性講義のスキル 3	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
15:35-15:55	20	(休憩)	
15:55-16:20	25	双方向性講義のスキル 4	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
16:20-16:30	10	(休憩)	
16:30-16:55	25	双方向性講義のスキル 5	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
16:55-17:05	10	(休憩)	
17:05-17:30	25	双方向性講義のスキル 6	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
17:30-17:40	10	(休憩)	
17:40-18:05	25	双方向性講義のスキル 7	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
18:15-18:40	25	双方向性講義のスキル 8	双方向性講義のスキルをグループワークで学ぶ
18:40-19:40	60	(夕食)	
19:40-20:40	60	セッション準備	明日担当するセッションを決めて、2人1組になりセッション運営の準備をする
20:40-21:00	20	オレンジバルーンプロジェクト(OBP)について	

### 3日目(日曜日)

- …指導者のスキルについてくわしく学ぶ時間
- …緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

パターン1: 緩和ケア受講生、精神腫瘍学受講生ともに半数ずつに分かれる

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:10	10	あいさつ、オリエンテーション、質疑応答	・当日のオリエンテーション ・指導法に関する質疑応答
8:10-10:10	120	<教育の実践> M-8 コミュニケーション(ワークショップ)	精神腫瘍学FD受講生から、ロールプレイによる悪い知らせの伝え方のワークショップを受講する
10:10-10:30	20	(休憩・移動)	
10:30-11:30	60	M-7 精神症状(講義)	精神腫瘍学ファシリテーターから精神症状についての講義を受ける
11:30-12:15	45	(昼食)	午後の講義担当受講生は各グループごと15分前には機器設定などを行う
12:15-13:00	45	<教育の実践> M-2 緩和ケア概論	・緩和ケアFD受講生が精神腫瘍学FD受講生に緩和ケア概論の講義を行う ・精神腫瘍学FD受講生からフィードバックをもらう
13:00-13:10	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
13:10-13:15	5	(休憩)	
13:15-14:45	90	<教育の実践> M-3 がん疼痛の評価と治療	・緩和ケアFD受講生が精神腫瘍学FD受講生に疼痛の講義を行う ・精神腫瘍学FD受講生からフィードバックをもらう
14:45-14:55	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
14:55-15:00	5	(休憩)	
15:00-15:45	45	<教育の実践> M-6a 呼吸困難	・緩和ケアFD受講生が精神腫瘍学FD受講生に対して呼吸困難の講義を行う ・精神腫瘍学FD受講生からフィードバックをもらう
15:45-15:55	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
15:55-16:00	5	(休憩・移動)	
16:00-16:30	30	アンケート記入、修了証書授与	

パターン2: 緩和ケア受講生、精神腫瘍学受講生ともに半数ずつに分かれる

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:10	10	あいさつ、オリエンテーション、質疑応答	・当日のオリエンテーション ・指導法に関する質疑応答
8:10-8:55	45	<教育の実践> M-2 緩和ケア概論	・緩和ケアFD受講生が精神腫瘍学FD受講生に緩和ケア概論の講義を行う ・精神腫瘍学FD受講生からフィードバックをもらう
8:55-9:05	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
9:10-10:40	90	<教育の実践> M-3 がん疼痛の評価と治療	・緩和ケアFD受講生が精神腫瘍学FD受講生にがん性疼痛の講義を行う ・精神腫瘍学FD受講生からフィードバックをもらう
10:40-10:50	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
10:50-10:55	5	(休憩)	
10:55-11:40	45	<教育の実践> M-6a 呼吸困難	・緩和ケアFD受講生が精神腫瘍学FD受講生に対して呼吸困難の講義を行う ・精神腫瘍学FD受講生からフィードバックをもらう
11:40-11:50	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
11:50-12:35	45	(昼食)	
12:35-14:35	120	<教育の実践> M-8 コミュニケーション(ワークショップ)	精神腫瘍学FD受講生からロールプレイによる悪い知らせの伝え方のワークショップをうける
14:35-14:55	20	(休憩・移動)	
14:55-15:55	60	M-7 精神症状(講義)	精神腫瘍学ファシリテーターから精神症状についての講義を受ける
15:55-16:00	5	(休憩・移動)	
16:00-16:30	30	アンケート記入、修了証書授与	